

## 防災意識アンケート

# あなたはその時どうしますか？

時下、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。  
平素は、自主防災活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
さて、標題にありますとおり会員のみなさまの防災意識アンケートに取り組み、今後の自主防災組織活動(防災意識の高揚)に役立てていきたいと考えていますので、ご協力をお願いします。

### ☆アンケートの書き方☆



**アンケート用紙と回答用紙は別になっています。**各項目を記入して頂き、エントランス受付防災意識アンケート回収箱に回答用紙のみ投函してください。  
アンケートは全て  はい  いいえ どちらかの項目に○を記入していく形になっております。  
アンケート内容は各家庭で参考にし、保管してください。

- (1) 全国各地で地震などの災害で大被害がもたらされています。各家庭で、もしものための備えをされていますか？

はい  いいえ



(非常備蓄品…災害復旧までの数日間を自足できるように準備しておく必要があります。最低3日分、できれば5日分用意しましょう)  
ワンポイントアドバイス お米などを保存する時はインスタントコーヒーの空き瓶にびっちりお米をつめて保存すればgoodです  
(特にお勧めはゴールドブレンドのビンです)

- (2) 最寄の避難場所をご存知ですか？

はい  いいえ

ネオシティの人口ご存知ですか？  
約2000人です…



(菅原小学校(収容人数1000人)やコミュニティプール(収容人数300人)です。菅原小学校では救護所も併設され、非常食は1000食備蓄されています。また炊き出し容量は400人とされています)

- (3) 家庭で防災について話し合ったことがありますか？

はい  いいえ

(被害を最小限に食い止めるには、日ごろの準備が必要です。災害から身を守る方法を話し合いましょう。)

貴重品：現金、通帳、保険証、権利書等。も入れておくのもgood!

懐中電灯

飲料水  
1人1日3リットル

携帯ラジオ  
電池の確認もしてね!

非常食(最低3日分火を通さなくても食べられるものがgood!)

家の内外をチェックし、危険箇所の確認をしよう!

家具の転倒、落下を防ぐ方法を考えよう。

非常持ち出し品のチェックも!古くないか確認しよう!

家族が離れ離れになった時の連絡方法や避難場所の確認はできてるかな?

## 非常持出袋の中身は？

被災地では、10円玉、ドライシャンプー、ボディ洗剤、ホイッスル、ポリ袋、携帯コンロ、ラップ、予備のめがね、補聴器、等が役立っています。

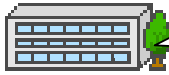


(4) 停電時、各家庭の蛇口からは水が出ないことをご存知ですか？

■はい ■いいえ



(当マンションの給水方法は、地階の圧送タンクに水を入れ、圧送ポンプ(圧縮空気)によって各家庭に給水していますので、停電になれば給水できません)



当マンションは幸いにも大規模停電を経験していませんが、10年ほど前の奈良県下に大被害をもたらした台風では、辺り一帯が大停電になりました。**たまたま当マンションは停電にならなかったのですが**、台風などで1日停電になることは予想できません。当マンションは断水でなくても給水できなくなりますので、各家庭での日ごろからの備えが重要です。

(5) 常時、当マンションでは大量の水が貯水槽に保管されていることをご存知ですか？

■はい ■いいえ



(大災害が発生し停電になった場合、貯水槽の水を発電機にて汲み出すことが可能です。ただし、貯水槽への入りが塞がれたり、貯水槽が破損してしまうと分配できなくなりますので、各家庭での備蓄が必要です。)

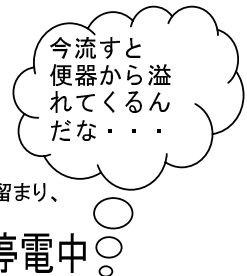
☆大和高田市の応急給水計画では、災害発生時の断水時には天満に応急給水施設を設置するとしています。

生命を維持するためには最低1人3ℓの水が必要と言われてるんだ。水の確保がとても重要なんだね！  
マンションの地下(第一集会室の下)には〇ℓ、〇〇分の飲料水があるんだよ。

(6) 停電時、トイレの使用に留意が必要なことをご存知ですか？

■はい ■いいえ

(短時間の停電のときは汲み水を使うことで用を足していたと思います。当マンションでは汚水はマンションA・B棟間東側の駐車場に埋設された浄化槽に集められ、浄化処理を行ってから川に排水しています。長時間の停電となると、汚水は処理できませんので排水もできず浄化槽内に留まり、いずれは溢れてくることになります。)



これまでの被災地での教訓として、トイレの確保が深刻な問題となっています  
自主防災組織では、仮設トイレの備蓄などの検討をしております。



(7) 当マンションに食糧の備蓄があることをご存知ですか？

■はい ■いいえ



アルファ米900食  
19年度450食  
20年度450食

(19年度より自治会予算から購入備蓄しております。保存期間5年のため、今後も計画的に備蓄を進めていく予定です。今後に最大2250食を備蓄する予定です。数に限りがありますので、基本的には各家庭での備蓄が重要です。)

(8) 自主防災組織～防災訓練～に参加されたことはありますか？

■はい ■いいえ

(災害は忘れた頃にやってきます。阪神、淡路大地震では、救出された人のうち98%は近隣住民などによる救出であったと言われています。)

自主防災組織は平成11年に結成し、自治会役員、自治会評議員、管理組合理事、小中PTA役員で構成組織され、年1回防災訓練を実施いたしております。)

地域住民による初期消火も被害を最小限にとどめる為に重要です！



阪神・淡路大地震では救出された人のうち98%は近隣住民などによる救出であったといわれています。



- (9) 自主防災組織では、災害発生時に自力避難困難な人をみんなで助けることを目的に名簿の作成を検討しています。



■必要      ■不必要

(阪神・淡路大地震では救出された人のうち98%は近隣住民などによる救出であったといわれています。名簿は大規模災害や事故等の緊急時における家族等への情報提供に使用いたします。この「名簿」は目的以外には使用しません。

- (10) 普通救命講習を受けられたことがありますか？

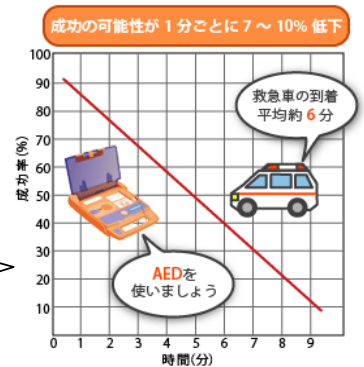
■はい      ■いいえ

(人が倒れているとき、一刻を争うときがあります。自治会では、消防署の協力を得て、AED(自動体外式除細動器)を使用した応急手当の基礎知識の講習を実施しています。)



マンション付近での設置場所はコミュニティセンター、榎原セレモニーホールなどです。皆さんも一度探してみてください。

AEDの使用方法などはインターネットでも紹介されています。講習会に参加できなかった方は一度ごらんになってみてください。



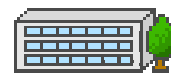
- (11) 実際にご自身、また知人・友人で大規模災害に遭遇されたことはありますか？その時、具体的にどのような事に困ったか、また備えなどで役立った事などがあれば教えてください。また、災害に関する意見がありましたらご自由に記入してください。

■別紙解答用紙にご記入ください。

東南海・南海地震のような大地震がおこると、交通は遮断され、建物の崩壊、火災、通信手段の混乱などによって公的機関の防災活動や救援活動が十分に行えない場合があります。普段から大地震に備えて、すぐに持ち出せるように、日ごろから非常持ち出し品や非常備蓄品の準備、点検をしておきましょう。



日ごろからの備えであなたのそして家族の命を左右することもあるかもしれません。万一の備えをしっかりとっておきましょう。



近隣の方とのコミュニケーションも大切ですわ



# アンケート回答用紙

あてはまる項目に○をつけて提出してください

- (1) 全国各地で地震などの災害で大被害がもたらされています。各家庭で、もしものための備えをされていますか？  
はい      いいえ
- (2) 最寄の避難場所をご存知ですか？  
はい      いいえ
- (3) 家庭で防災について話し合ったことがありますか？  
はい      いいえ
- (4) 停電時、各家庭の蛇口からは水が出ないことをご存知ですか？  
はい      いいえ
- (5) 常時、当マンションでは大量の水が貯水槽に保管されていることをご存知ですか？  
はい      いいえ
- (6) 停電時、トイレの使用に留意が必要なことをご存知ですか？  
はい      いいえ
- (7) 当マンションに食糧の備蓄があることをご存知ですか？  
はい      いいえ
- (8) 自主防災組織～防災訓練～に参加されたことはありますか？  
はい      いいえ
- (9) 災害発生時に自力避難困難な人をみんなで助けることを目的に名簿の作成を検討しています。  
必要      不必要
- (10) 普通救命講習を受けられたことがありますか？  
はい      いいえ
- (11) 実際にご自身、また知人・友人で大規模災害に遭遇されたことはありますか？その時、具体的にどのような事に困ったか、また備えなどで役立った事などがあれば教えてください。また、災害に関する意見がありましたらご自由に記入してください。

( )